

りょう せん 稜線

江別市立大麻東中学校 学校だより

令和4（2022）年度 第10号
令和4年12月23日発行 校長 佐藤 貢

学校の電話番号は（011）387-0732 です。学校からの着信が 387-0733 と表示される場合がありますが、外部からはFAXにしかつながらない回線の番号です。ご面倒をおかけしますが、着信履歴から電話をかける際はご注意ください。

<https://www2.ebetsu-city.ed.jp/oasahigashi-jh/>

「かけがえのない存在」を思う

校長 佐藤 貢

廊下を歩きながら教室の授業風景を見ていると、たまにこんなことがあります。

生徒達が私の方をちらちら見ながら笑っています。そして、聞こえるか聞こえないかの声で、「先生、今のはまずかったんじゃないですか」とささやいています。

きっと、先生が授業中に余談を交えたところを校長に見られ、その先生のことを案じて、いや、おもしろがって、心配しているのでしょう。

その先生が授業を終えて職員室に帰ってくると、苦笑いしながら、「あの後、生徒がいい意見を出し合って学習が深まった場面があって、いやー、この場面を見てほしかったなと言っていたんですよ」と私に教えてくれました。

生徒がいい意見を出して学習が深まるのはとても素晴らしいことですし、知識の質を高めたり、思考力や判断力を鍛えたりする意味で、最も理想的な授業展開の一つです。

しかし、50分授業を毎日6時間、よく取り組む東中の生徒たちも中学生です。先生が、生徒の集中の具合を見て、「先生がみんなみたいに中学生だったときにな…」と余談を挟むことも生徒達にとって大切な時間です。時に安心を感じたり、その先生への親近感が教科への興味に転じたりすることもあります。学校という生徒達にとって「粹」とも感じられる場所に、人と人との温かいかわりがあちこちで創出されることで、心の育ちにつながっていくことを期待したいです。

それにしても、生徒たちが、オフィシャルな場面で本来やるべきことをしっかり理解していること、そのうえで、ささやかな隙をほどよく楽しんでいる様子を見ると、幸せに生きていく雰囲気をもっていると感じます。

ただ、一人一人にスポットライトを当てると、それぞれにうまくいかないことがあったことと思います。時間をかけて心を鎮め、頭を整理した場面もあったことと思います。そのような中でみんな一生懸命に生きた一年だったのだと思います。この世に生を受けたこと自体が奇跡であり、今ここに存在していること自体が何よりも大切なことであることを、今日のこの節目の日にあらためて感じてくれることを願うとともに、これからも語りかけていきたいと思います。

ご家族の皆様、地域の皆様におかれましては、学校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。皆様にとって来たる年がよいお年であることをご祈念いたします。





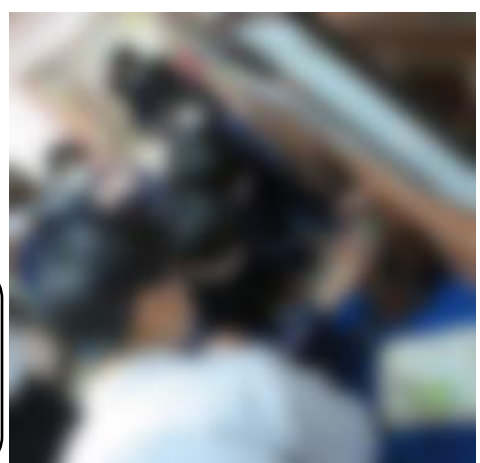
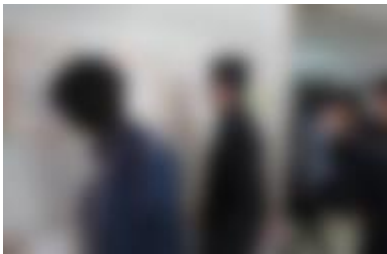
■PTA企画行事の「謎解きゲーム」に挑戦！

と も に ま な べ

今年度から「バザーに替わる何かを」ということでPTA行事企画が始まりました。初年度に当たる今年は、検討に検討を重ねた結果、全校生徒に楽しんでほしいと「謎解きゲーム」を企画しました。

問題を制作してくださったのは北海道情報大学情報メディア学部の森川准教授。ゲーム開発を専門とする研究室の先生です。依頼を快くお引き受けいただいたおかげで、単なるクイズではない、本格的な手順を踏む謎解きゲームを体験することができました。

最後に手に入れたメッセージは「ともにまなべ(共に学べ)」。本校の教育目標「未来を切り拓く生徒の育成 共に学び支え鍛えあう」がもとになっています。人と関わり合いながら、人の中で成長していく人間の姿を考え、子ども達には「共に学ぶ」ことを大切にしてほしいという学校とPTAの思いが詰まっています。問題を前に悩んだり、仲間と相談したり、先生から“証言”の紙を見せてもらったり、謎が解けてすっきりしたり……楽しい時間を過ごしてもらえたのではないかと思います。



(上左) 毎日追加されていく問題を解きます。(上右) 問題を解いたら先生にそっと告げて“証言”を覚えてもらい、手がかりを集めます。(右)「宝箱を開ける！」(左) 参加賞は体育館のバックステージ絵画をプリントしたオリジナルクリアファイル。

■北海道情報大学との連携で実現 ゲーム開発について学ぶ(2年生キャリア学

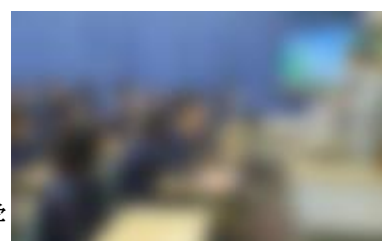
謎解きゲームの制作依頼をご縁として、北海道情報大学の森川准教授には2年生のキャリア教育に関わる授業もしていただきました。「ゲーム作りはいろいろな役割を果たす専門の分野があり、たくさんの人がいて成り立つ、いわばオーケストラ。」「論理的に考える。」

『楽しい』とはどういうことか。」など、普段は遊ぶ対象でしかないゲームについて、作り手の側面から考えることができました。自作ゲームを生徒と一緒に実演する場面では、教室も大盛り上がり。プレイヤーへの声援が飛び交いました。まず核となる部分を小さく作り、それに要素を加えていくという研究室でのゲーム作りの方法や、学生の作品の紹介などもあり、あっという間の1時間でした。

生徒からは
「自分は“音ゲー”
が好きだが、数学
ができないとだめ
だとわかって、数学

をがんばろうと思った。」「今まで何も考えないでゲームを楽しんでいたけど、楽しませるためにはどうするかという視点を考えることができた。」「教室でゲームができるとは思わなかった。みんなで見ておもしろかった。」「同じネタでも、キャラクターとか音楽とかで全然違うものになるのがすごい。」という声が聞かれました。

身近に存在しながら、なかなか学ぶ対象とすることはなかったゲームについて、視野が広がる経験をすることができました。

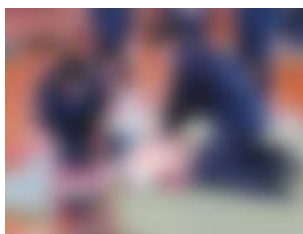
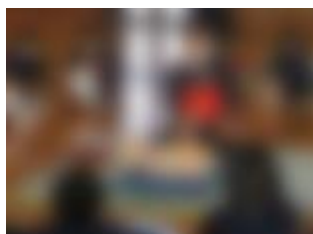


■2年生 救急救命講習 保健体育で心肺蘇生法の実習

12月上旬に、2年生を対象に赤十字のスタッフによる救急救命講習を実施し、心肺蘇生法を学びました。胸骨圧迫や人工呼吸、AEDの使い方などの説明を受けた後に、人形を使って実習を行いました。

生徒は緊張しながら、何度も手順を確認していました。119番通報やAEDを取りにいくこと、胸骨圧迫を交代で行うことなど、目の前の人を救うためにできることを学びました。

★本校のAEDは体育館玄関に設置しています。



■1年生人権教室 いじめを考える

12/9(金)に1年生を対象に人権教室を行いました。江別市人権擁護委員を講師として、「人権と



は何か。人権侵害とは何か。」と一緒に考えた後、ドラマ仕立てのDVDを視聴し、いじめを解決するために何が必要

なのかを考えました。

11月に行った本校のいじめアンケートでは、4月からこれまでに「嫌な思いをした」と回答した生徒が20名いました。内容は「冷やかしかからかい、悪口を言われる」がほとんどで、「SNSで嫌なことを言われた」というものもありました。全てについて学級担任を中心に双方の話を聞き、自分の言動を客観的に振り返り、相手の心情を考えることができるよう指導しています。また、自分と考え方や感じ方が異なる人もいることを受け容れた上で、必要なことを言葉で伝え合うことができる生徒を育てたいと考えています。いじめの根絶を目指して生徒が主体的に行動できるよう支援を続けていきますので、ご家庭のご協力をよろしくお願いいたします。

■高校生のインターンシップ 3年生に入試への心構えを伝授

12/8(木)・9(金)の2日間にわたって、北海道札幌啓成高等学校2年生のインターンシップを受け入れました。本校へ来た3名は、札幌市内の中学校を卒業して啓成高校に通い、教職に就くことを目標としているとのことでした。授業参観や一部指導体験、先生方との座談会などを行ったほか、3年生の各学級では面接試験を受ける心構えや中学と高校の違いなどについて話をさせていただきました。3年生は「目標に向かって勉強と部活動を両立させるリアルな高校生活」について知ることができ、貴重な機会となりました。



■入賞おめでとうございます 江別市民文化祭、各種スポーツ大会

〈江別市民文化祭短歌大会 中学生の部〉

- 天賞 空を見る君の目の中群青でまるで未来を見ているみたい ○○ ○○
人賞 ピピと鳴る六時指す針無視をする長年続く私の反抗期 ○○ ○○
秀作 笛の音試合が終わり目になみだ一点差での逆転勝利 ○○ ○○
秀作 秋晴れにテニスコートでラケットをのびのびと振る友のきらめき ○○ ○○

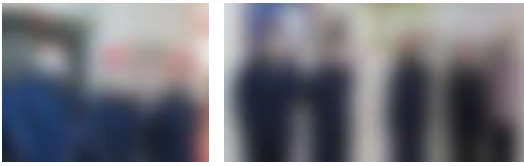
〈江別市民文化祭俳句大会 中学生の部〉

- 優秀賞 短夜や語り明かして北の宿 ○○ ○○

〈運動部各種大会結果〉

- 石狩管内中学校バスケットボール新人大会 第2位
江別市内バスケットボール1年生大会女子 第2位
全道新人バドミントン石狩管内予選男子シングルス 優勝 ○○ ○○
全道新人バドミントン石狩管内予選女子シングルス 第3位 ○○ ○○
札幌スポーツ館杯バドミントン大会男子団体 G2 第3位 ○○・○○・○○・○○・○○
札幌スポーツ館杯バドミントン大会男子団体 G3 優勝 ○○・○○・○○・○○・○○
江別・恵庭新体操協会会長杯個人男子スティック 第1位 ○○ ○

■サンタとトナカイで挨拶運動



生活委員会はこの時期、サンタとトナカイになって挨拶を届けています。



■トイレ工事 一部完成

トイレの改修工事が着々と進んでいます。先日、体育館前トイレの改修と、1階の多機能トイレの新設工事が終了しました。照明は自動で点灯・消灯、手洗いもセンサーで水が出るようになり、非接触の最新型です。体育館前は既存のブースを利用していますが、洋式化と床の乾式化が実現しました。多機能トイレは避難所や投票所などの役割を果たす際にも困らないフル装備(車椅子で利用しやすい手すりや手洗い、ウォシュレット付き便座、ベビーチェアやフィッティングボード、ベビーシート、オストメイト対応の設備)のトイレです。保護者、地域の皆様も来校時はいつでもお使いください。

普通教室棟のトイレは片側が冬休み明け、もう一方は2月末に完成する予定です。

12/29～1/3は学校閉庁日です。

教職員の年末年始の休日となる6日間は、部活動も休止して学校閉庁日としています。勤務時間外の在校時間が長時間に及んでいる本校の実態を踏まえ、まとまった休日を取ることで休養とリフレッシュの機会とさせていただきます。期間中は電話もつながりません。

お困りのことがありましたら、江別市教育委員会等各種相談窓口、生命に関わる重大事態は警察や救急・消防への連絡をお願いします。

関係機関との連携体制のもと行いますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

(その他平日は勤務日ですが、在宅勤務や休暇の場合もあります。ご用のあるときはまずはお電話ください。)

男子バスケットボール部、全道新人戦南大会へ！

12/24～26 苫小牧市

バドミントン部(個人)北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会へ！

1/7～9 小樽市

大舞台での熱いプレーを期待しています。

■行事予定 1月

日	曜	行 事	給
1	日	(元日) 学校閉庁日	
2	月	(振替休日) 学校閉庁日	
3	火	学校閉庁日	
4	水	教職員勤務不要日(振替日)部活可	
5	木		
6	金		
7	土		
8	日		
9	月	(成人の日)	
10	火	職員室入室制限～1/17	
11	水	中学生サミット(生徒会役員参加) 南地区資源回収	
12	木		
13	金	職員研修、各種会議日 北地区資源回収	
14	土		
15	日	冬季休業最終日	
16	月	登校指導 休み明け集会	○
17	火	3年学年末テスト②(5教科) 1・2年学年末テスト①(4教科)	○
18	水	職員会議	○
19	木	一斉委員会	○
20	金	3年得点通知票配付 英語検定	○
21	土		
22	日		
23	月		○
24	火		○
25	水		○
26	木		○
27	金		○
28	土	図工美術作品展～1/31	
29	日		
30	月		○
31	火		○